

資料2 「国際（国連）人権法と東（南）アジア」年表

年	国連関係	東（南）アジア
1945	国際連合憲章 ポツダム宣言	日本：ポツダム宣言受諾
1946		日本国憲法（47 施行）
1948	世界人権宣言	
1949		インドネシア独立戦争終結 国共内戦（45～）
1950	国際人権第1規約草案（ヨーロッパ人権条約）	
1951		対日平和条約（52 発効）
1952	国連総会：人権規約に自決権の挿入を指示（決議 545(VI)）	
1953		朝鮮戦争休戦（50～）
1956		日本：国連加盟
1960	植民地独立付与宣言	
1965	人種差別撤廃条約（69 発効）	
1966	国際人権規約（76 発効）	インドネシア・マレーシア武力衝突（63～）
1967		ASEAN 設立
1968	テヘラン宣言	
1970	友好関係宣言	
1971		中華人民共和国国連代表権獲得
1975		ベトナム戦争終結
1979	女性差別撤廃条約（81 発効）	カンボジア・ポルポト政権崩壊 中越戦争
1980	強制失踪作業部会設置	
1984	拷問等禁止条約（87 発効）	
1986	発展の権利宣言	
1989	児童の権利条約（90 発効）（ベルリンの壁崩壊）	
1990	移住労働者権利条約（03 発効、締約国 58）	
1991		カンボジアに関するパリ和平協定
1993	ウィーン宣言、女性に対する暴力撤廃宣言	
1994	（ヨーロッパ人権条約第 11 議定書）	
1995		ベトナム ASEAN 加盟
1997		香港返還 ラオス・ミャンマーASEAN 加盟
1999		カンボジア ASEAN 加盟
2006	障害者の権利条約（08 発効）、強制失踪条約（10 発効）	
2007	先住人民の権利宣言	
2008		ASEAN 憲章採択：機構整備の本格化
2013		ASEAN 人権宣言採択
2021		ミャンマー・クーデター

※国際的規範文書についてはすべて一般的にもちいられている略称を用いた